

平成 26 年度 定時総会議案書

目 次

平成 25 年 度
事 業 報 告

平成 25 年 度
決 算 報 告

平成 25 年 度
監 査 報 告

平成 26・27 年 度
理 事 及 び 監 事 選 任



公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

目 次

【第1号議案】

平成25年度事業報告（案）

はじめに	1
I 法人事務局	
1. 総務部	1
公益社団法人として事務を円滑に進めることができる環境を整備する。 また各部局との連携強化を図り、公益と共益のバランスが取れた事業展開を支援する。	
2. 経理部	2
平成25年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会決算を提出する。	
II 事業推進	
1. 公益目的事業（1）	2
公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を目的とする事業。	
2. 公益目的事業（2）	5
臨床検査の標準化推進及び精度管理調査・指導を行う事業。	
3. 公益目的事業（3）	5
学術及び技術の振興を目的とする事業。	
III 組織活動	
1. 共益事業（他1）	6
会員の資質を向上させる事業。	
2. 広報事業（他2）	8
会員に有益な情報提供する事業。	
【第2号議案】	
平成25年度決算報告（案）	8
【第3号議案】	
平成25年度監査報告	8
【第4号議案】	
「公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会理事及び監事の選任」	8
《別紙》役員候補者一覧表	

平成 25 年度事業報告

【第 1 号議案】

「はじめに」

当会は、平成 24 年 4 月 1 日に公益社団法人を取得し、2 回目の事業報告及び決算報告を行う。事業は公益事業を中心とした活動を行い、より一層の飛躍を果たした年となった。更に、行政や各団体との友好的関係が構築され、多くの委員会や協議会にも参加して公共性の高い団体として確立された。

公益事業においては、県民の健康増進と疾病予防、公衆衛生の向上を目指した市民公開講座やがん検診を促進する PR 活動等を展開し、各種の企画や行事に会員の派遣、協力を行った。

精度管理調査事業は、臨床検査の精度保証し、検査データを担保するために県下の施設を対象とした調査事業である。また、学術事業は臨床検査技師の資質の向上を目指したもので、各部局と協働して企画・実施する事業である。また、他職種を交えた研修会の開催を行うと共に、各協議会との連携研修会や訓練、県民参加型体験コーナー等を設けるなど幅広い活動を行った。

会員相互の共益事業においては、組織地区活動を通じ、会員相互の情報交換と技術や知識の向上を図るとともに会員の意見が技師会活動に反映され、組織の強化の推進に務めた。更に、会員の就労支援事業、待遇改善等の調査事業や職能・関係法規等の照会事業、会員が安心して業務を行うための「兵庫県会員のみ臨床検査技師賠償責任保険」の推進をした。

広報活動の取り組みとして、当会活動を会員および一般の皆様にわかりやすく伝達するため、各種広報媒体を活用した情報発信と効果的・効率的な啓発、取材活動を行った。

当会の事業が活発に行えるのは、兵庫県をはじめ、医師会等の医療職団体各位の協力のお陰であると深く感謝致しております。今後、ますます良好な関係の向上をお願いし、更に皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

I. 法人事務局

【総務部】

1. 行政・関連団体等との対応

平成 24 年度事業報告および平成 25 年度事業計画の電子申請を実施した。

兵庫県からの指示をうけ、「公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会会員及び会費等に関する規程」の一部改定をおこなった。

2. 総会の開催

定款に基づき平成 25 年度定時総会（平成 25 年 5 月 26 日）及び臨時総会（平成 26 年 3 月 21 日）を開催した。

3. 役員改選

組織運営規程第 3 章第 5 条に規定されている常設委員会として、地区委員会、役員選出委員会、専門員会（精度管理委員会、学術術部会）を開催した。

4. 理事会・常務理事会の開催

理事会（6 回）常務理事会（5 回）を開催した。

5. 事務作業の迅速化・簡素化

各種会議は兵臨技研修センターを活用し、経費の削減に努めた。理事会等の資料・報告書等の伝達及び保管については電子化に努め、コスト削減・業務の効率化を図った。また、会務諸連絡は電子メール当の電子媒体を活用し、情報伝達の迅速化、共有化を行った。情報伝達の迅速化を図るために、事務所インターネット回線の変更（ADSL から光回線）を行った。また、プロバイダーに依存させない目的で、ドメインと連動したメールアドレスに変更した。

6. 平成 26 年 3 月末現在の会員状況

(1) 平成 25 年度会員の異動

	平成 25 年度	平成 24 年度
新入会員数	162 名	173 名
転入会員数	43 名	21 名
転出会員数	32 名	94 名
退会会員数	82 名	142 名

(2) 地区別正会員数状況（正会員数）

	平成 25 年度		平成 24 年度	
	施設数	会員数	施設数	会員数
神戸地区	126	857	127	840
阪神地区	55	446	59	442
丹但地区	17	93	17	90
東播地区	54	373	53	355
西播地区	45	334	45	329
県 外		2		2
合 計	297	2105	301	2058

賛助会員数 65 社 賛助会員数 67 社

【経理部】

(第 2 号議案) 平成 25 年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会決算を提出する。
〈報告書類〉貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記、財産目録、収支計算書、
収支予算事業別区分経理内訳表（G表）、収支計算書に対する注記

II. 事業推進局

【公益事業部】 公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を目的とする事業（公 1）

【事業要旨】 県民に対して公衆衛生、保健・医療、臨床検査の重要性や有効性に関連する情報を提供することで、疾病予防への関心を高め、健康診断の受診率の向上および公衆衛生の向上を図る。

〈事業内容〉

1. 啓発事業

(1) 子宮頸がんの予防及び検診啓発事業

【事業要旨】 市民公開講座、子宮頸がんに係るポスターの作成・掲示、検診啓発チラシ、講演会案内チラシ、その他関係資料の配布によって子宮頸がんの検診率向上を目的とした。

【日時】 平成 25 年 4 月 7 日（日）午前 10 時～午後 4 時

【場所】 ①西神中央駅 南ロータリー付近
②西神プレントイーアトリウムコート特設会場

【対象】 一般市民

【内容】 ①子宮頸がん啓発リーフレット、講演会案内チラシの配布
②市民公開講座：鼎型対談方式

講演者：原 千晶 氏（女優・タレント）、
川口 恵子 氏（川口レディースクリニック 院長）
浜平 恭子 氏（K i s s F M神戸）

【共催】 子宮頸がんを考える市民の会、神戸市、兵庫県細胞検査士会等

【後援】 厚生労働省、子宮頸がんゼロプロジェクト等

【参加者】 100 名（講演着席者数）、リーフレット配布約 200 名

(2) 各協議会との協働参画事業

【事業要旨】 兵庫県看護協会主催の「看護の日」に臨床検査技師の派遣を行い、検査体験や臨床検査技師の業務内容の浸透を図ることを目的とした。

【日時】 平成 25 年 5 月 12 日（日）午前 10 時 30 分～午後 4 時

【場所】 兵庫県看護協会会館 3 階

【対象】 一般市民

- 【内容】①簡易頸動脈エコー検査を実施
②臨床検査技師紹介および動脈硬化についてのポスター展示
【共催】兵庫県看護協会、他医療関連団体
【参加者】447名（検査体験者）、リーフレット配布約500名

(3) 市民公開講座

- 【事業要旨】氷上町民を対象とした感染症予防策の情報提供を目的とした。
【日時】平成25年6月9日(日)午後2時00分～3時30分
【場所】氷上住民センター 大会議室
【対象】一般市民
【内容】肺炎をめぐる最近の話題～胃ろうで誤嚥性肺炎が減らない理由～
講演者：片山 覚 氏（柏原赤十字病院 院長）
【後援】丹波市
【広報方法】当会ホームページの掲載、公共施設でのチラシ等の配布、市内回覧を依頼
【参加者】市民：42名

(4) 市民公開講座

- 【事業要旨】太子町民を対象として、生活習慣病の1つである「糖尿病」の予防・検査・食事についての情報提供を目的とした。
【日時】平成25年7月7日(日)午後1時～3時
【場所】太子町立あすかホール
【対象】一般市民
【内容】「糖尿病予防～生活習慣病を考えよう～」
講演者：北野 元子 氏（北野内科クリニック 院長）
「糖尿病の検査を知ろう～検査の大切さ～」
講演者：伊藤 茜 氏（赤穂市民病院 臨床検査部）
「糖尿病と食事～食事療法は治療の基本～」
講演者：松本 節子 氏（姫路聖マリア病院 栄養課）
【後援】兵庫県、太子町
【広報方法】当会ホームページの掲載、町内回覧版、公共施設でのチラシ等の配布を依頼。
【参加者】市民：113名、技師会会員166名、計279名

(5) 乳がん検診啓発事業

- 【事業要旨】乳がん検診の促進キャンペーン・・・ピンクリボン運動に合わせたイベント事業、リーフレット及び啓発印刷物の配布、乳がんに関するポスター展示、新聞チラシによる乳がん自己チェックシートと神戸市検診案内を行うことや講演を行うことで乳がん検診率の向上を図ることを目的とした。
【日時】平成25年9月28日(日)午後2時～4時
【場所】神戸市西区民センター
【対象】一般市民
【内容】①「正しく知ろう！乳がんは治る病気です
～あなたとあなたの家族を守るために～」
講演者：今村 美智子 氏（兵庫医科大学病院 乳腺・内分泌外科 病棟医長）
②「病理検査と乳腺腫瘍」
講演者：原留 成和 氏（神戸市立医療センター中央市民病院
臨床検査技術部 主査 細胞検査士）
③「乳腺の超音波検査 ～乳がんを診てみよう～」
講演者：簗輪 和土 氏（神戸市立医療センター中央市民病院
臨床検査技術部 副技師長 超音波検査士）
【後援】兵庫県、神戸市、兵庫県がん診療連携協議会、認定NPO法人乳房健康研究会
【広報方法】神戸新聞に公開講座開催のお知らせ、当会ホームページの掲載、公共施設で

のチラシ等の配布を依頼。

【参加者】市民：35名、 検査技師会実務者：11名 計46名

(6) 各協議会との協働参画事業

【事業要旨】兵庫県が企画する健康フェスタに参加し、臨床検査・臨床検査技師への意識向上を目的とした。

【日時】平成25年9月28日(土)～29日(日) 午前10時～午後4時

【場所】尼崎の森 中央緑地

【対象】一般市民

【内容】検査相談。検査体験として動脈硬化、耐糖能検査、貧血などの非観血的簡易検査の実施。がん、性感染症・エイズに係るポスターの掲示。検診啓発チラシ、その他関係資料の配布、細胞の顕微鏡観察。

【共催】日本臨床衛生検査技師会、日本臨床検査専門医会、兵庫県

【参加者】来訪者約800名、検査体験延べ数355名

(7) 各協議会との協働参画事業

【事業要旨】兵庫県看護協会主催の「看護フェア」に臨床検査技師の派遣を行い、検査体験や疾病予防と検査についての広報活動を行った。

【日時】平成25年11月10日(日) 午前10時～午後4時

【場所】兵庫県看護協会会館3階

【対象】一般市民

【内容】①簡易頸動脈エコー検査を実施

②臨床検査技師紹介および動脈硬化についてのポスター展示

【共催】兵庫県看護協会、他医療関連団体

【参加者】250名(検査体験者)

(8) エイズ、性感染症の予防啓発事業

【事業要旨】エイズ予防キャンペーンに合わせた統一行動企画、一般市民及び女子高校生等を対象とした講演・啓発ポスター展示、リーフレットの配布等を目的とした。

【日時】①平成25年12月16日(月)～20日(金) 午前10時～午後10時

②平成26年1月22日(火) 午後1時30分～午後3時

【場所】①伊丹イオンモール

②神戸常盤女子高等学校 音楽室(神戸市長田区)

【対象】①一般市民

②学生

【内容】①展示、リーフレット配布

②エイズ、性感染症に関する講義

講師：原田 佳世子 氏(兵庫医科大学病院・産科婦人科学・講師)

【参加者】①市民およそ300名

②学生65名

(9) 各協議会との協働参画事業

【事業要旨】兵庫県医療団体協議会が行う市民を対象とした講演会および検査体験への技師を派遣し、検査体験や臨床検査の業務内容の浸透を図った。

【日時】平成26年3月16日(日) 午前10時～午後4時

【場所】兵庫県看護協会会館3階

【対象】一般市民

【内容】①肺機能検査及び酸素飽和度検査の実施

②臨床検査の紹介ポスター展示

【共催】兵庫県看護協会、他医療関連団体

【参加者】116名(検査体験者)

【精度管理調査事業部】臨床検査の標準化調査及び精度管理指導を目的とする事業（公2）

【事業要旨】臨床検査の標準化調査及び精度管理指導に関する事業は、県と医師会、当会が共同で行う事業で、県下の臨床検査実施機関の臨床検査データの標準化、共有化、基準値化を図ることで、県民に信頼性の高い臨床検査データを提供することを目的として実施した。

【対象】県下の臨床検査施設等

【実施】平成25年11月

【評価・報告】平成26年3月

【参加施設数】121施設

【調査概要】実施要綱のPDF化、申し込み結果報告をmail化に変更。

【調査項目】一般検査（尿検査・便潜血検査）、血液検査（一般検血、凝固検査）、生化学検査（肝機能、腎機能、脂質、糖尿病）、細菌検査、病理検査、輸血検査、所見判定を問う調査。

【調査内容】各検査調査項目に対して、当会から配布した試料を個々の施設で行う検査方法・測定機器にて測定し、その測定値を当会委員会で集積、統計学的手法（目的検査項目の平均値、標準偏差値、変動係数等）で分析を行い、各施設に報告すると共に医師会と当会が参加施設を対象に報告会を開催した。統計学的手法から逸脱する施設に対して指摘、指導を行った。写真や波形等から所見判定を問う調査（フォトサーベイ）は、写真や波形等と提示させている所見（エピソード）、細胞、細菌等から想像される病名や種類等を総合的に判断する知識と能力を問うものである。

【調査報告の公開】調査報告書は匿名化して、実施参加施設のみ閲覧可能とした。調査概要及び報告要旨はホームページにて掲載、誰でも閲覧できるようにした。

【学術部】学術及び技術の振興を目的とする事業（公3）

【事業要旨】臨床検査は、医療の中でもっとも重要性の高いものの1つであり、診断、治療効果の判断材料とされている。本事業はそれら日進月歩で進化する医療の知識や技術に対応するため臨床検査技師・医療関連職種の資質を向上させるため、年間を通じて専門分野（細菌、輸血、血液、病理、生化学等）ごとに数多くの研修会及び技能習得のための実習会を開催した。

《臨床検査技師を対象とするもの》

（1）学術研修事業

【事業要旨】実務経験に応じたレベルごとの研修や、多様な臨床検査技術に関する各種研修を実施し、臨床検査技師の専門的な知識、技術を高め、高度医療や先進医療に対応できる人材の育成を目的とし開催した。

- 1) 輸血検査研修：研修回数6回、参加者305名
- 2) 細菌検査研修：研修回数11回、参加者580名
- 3) 生理機能検査研修：研修回数5回、参加者300名
- 4) 病理・細胞診検査研修：研修回数16回、参加者548名
- 5) 病態生理研修：研修回数30回、参加者851名
- 6) 総合連携学術研修：研修回数11回、参加者291名

（2）就労研修事業

【事業要旨】医療機関及び検査機関等において有能な臨床検査技師の確保・定着を促進し、地域における臨床検査の迅速化、正確化を図るため、臨床検査からブランクのある離職者に対して専門的な実践研修会を実施した

- 1) 微生物検査：研修回数1回、参加者20名
- 2) 輸血検査：研修回数1回、参加者21名
- 3) 細胞診検査：研修回数4回、参加者207名

(3) 臨床検査支援事業

- 1) 在職中の専門知識や技術を伝承し、後進を育成するため、退職者、高齢者の技能を活用した事業として、電話、メールによる対応を行った。
- 2) 本会の研修に参加できない小規模施設に対して技師会事務所を相談窓口として、学術部門、研究班責任者を通じて専門技師を紹介した。
- 3) 県民に対し、臨床検査内容を適切に説明できるよう、臨床検査情報の提供を行うための知識・技能等を習得するため、研修会等において、指導を行った。
- 4) 県内各地域で学術集会を開催し、地域で勤務する臨床検査技師の修学・技術習得意識の向上を図り地域の臨床検査技師の資質向上を図った。《研修回数7回、参加者120名》

《他職種医療従事者を対象とするもの》

(1) チーム医療従事者研修

チーム医療を担う人材に対し、積極的な治療介入するための臨床検査に関する知識や病態解析能力の開発を目的とした研修会を開催した。《研修回数6回、参加者153名》

(2) 感染制御チーム従事者研修

微生物の性状、抗菌薬の適正使用、多剤耐性菌、ウイルス等に関する研修を行い、院内感染防止策や標準予防策の策定等を習得する研修会を開催した。《研修回数3回、参加者139名》

(3) 糖尿病療養指導従事者研修

自己血糖測定装置の使用とその管理、測定値の判断等、糖尿病療養指導士（関係医療職の集まり）を対象とした研修会を開催した。《研修回数2回、参加者72名》

(4) 経腸栄養チーム従事者研修

医師、看護師、栄養士等関連職種と連携して、栄養指標検査の見方とその解析方法について習得する研修会を開催した。《近畿地区研修会及び他団体、業者等の開催案内を掲示》

Ⅲ. 組織活動局

【組織部】会員の資質を向上させる事業（他1）

【事業要旨】地区活動を通じ、会員相互の情報交換と技術や知識の向上を図るとともに会員の意見が技師会活動に反映されるように以下の事業を行った。

1. 組織強化及び情報交換・共有化事業

【事業要旨】実施内容 施設責任者・連絡者会議の開催、検査情報共有化

(1) 丹但地区

1) 施設責任者・連絡者会議

【日時】平成25年6月9日

【場所】氷上住民センター

【参加者】8施設14名

2) 第34回丹但地区研修会

【参加者】58名

3) 第7回丹但地区学術組織合同研修会

【参加者】34名

4) 第8回丹但地区学術組織合同研修会

【参加者】31名

《内訳》

平成25年度丹但地区施設責任者・連絡者会議 氷上住民センター（6月9日）

第34回丹但地区研修会・市民公開講座 氷上住民センター（6月9日）

第7回丹但地区学術組織合同研修会 公立八鹿病院（11月16日）

第8回丹但地区学術組織合同研修会 公立八鹿病院（2月22日）

第35回丹但地区研修会打ち合わせ 公立八鹿病院（2月22日）

(2) 西播地区

1) 施設責任者・連絡者会議

【日時】平成 25 年 4 月 11 日、6 月 13 日、平成 26 年 3 月 5 日 3 回

【場所】太子町立あすかホール

【参加者】11 施設 20 名、12 施設 18 名、12 施設 17 名 計 55 名

2) 第 31 回西播地区研究発表会

【参加者】166 名

3) 第 1～5 回西播地区グループ研修会

【参加者】140 名

《内訳》

平成 25 年度第 1 回西播地区施設責任者・連絡者会議 太子町立あすかホール(4 月 11 日)

西播地区研究発表会打ち合わせ 太子町立あすかホール(6 月 3 日)

平成 25 年度第 2 回西播地区施設責任者・連絡者会議 太子町立あすかホール(6 月 13 日)

第 31 回西播地区研究発表会・市民公開講座 太子町立あすかホール(7 月 7 日)

平成 25 年度第 1 回西播地区グループ研修会 太子町立あすかホール(9 月 12 日)

平成 25 年度第 2 回西播地区グループ研修会 太子町立あすかホール(10 月 17 日)

平成 25 年度西播地区役員会議 太子町立あすかホール(10 月 25 日)

平成 25 年度第 3 回西播地区グループ研修会 太子町立あすかホール(11 月 14 日)

平成 25 年度第 4 回西播地区グループ研修会 太子町立あすかホール(1 月 16 日)

平成 25 年度第 5 回西播地区グループ研修会 太子町立あすかホール(2 月 13 日)

平成 25 年度第 3 回西播地区施設責任者・連絡者会議太子町立あすかホール(3 月 5 日)

(3) 東播地区

1) 施設責任者・連絡者会議

【日時】平成 25 年 3 月 1 日

【場所】北播磨総合医療センター

【参加者】7 施設 11 名

2) 第 23 回東播地区研修会

【参加者】90 名

3) 第 1・2 回東播地区ナイトセミナー

【参加者】73 名

《内訳》

平成 25 年度第 1 回東播地区ナイトセミナー 県立加古川医療センター(9 月 6 日)

平成 25 年度第 2 回東播地区ナイトセミナー 県立加古川医療センター(11 月 22 日)

第 23 回東播地区研修会 北播磨総合医療センター(3 月 1 日)

平成 25 年度東播地区施設責任者・連絡者会議 北播磨総合医療センター(3 月 1 日)

(4) 神戸・阪神地区

1) 施設責任者・連絡者会議

【日時】平成 25 年 8 月 3 日

【場所】兵臨技研修センター

【参加者】15 施設 18 名

《内訳》

平成 25 年度阪神・神戸地区合同施設責任者・連絡者会議兵臨技研修センター(8 月 3 日)

2. 新人研修会

【事業要旨】臨床検査技師としての職業倫理にかかわる研修及び基礎的研修、会員との相互の交流を図ることを目的とする。

【実施内容】新人技師を対象とした当会活動、基本的な感染予防研修、交流会等

【開催日】平成 25 年 8 月 3 日

【開催場所】兵臨技研修センター

【参加者人数】39 名

3. 渉外事業

(1) 職業紹介事業

県内の求人情報の提供（HYOGO ニュース紙面にて 37 施設紹介）を行った。
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会無料職業紹介所との連携を行った。

(2) 就労・待遇調査

平成 25 年度に実施した賃金実態アンケートの集計結果を報告した。施設および自宅会員 1,934 名に対し回収率は 42.6%（824 名）であった。

(3) 法定外業務疑義照会

会員及び施設からの法定外業務に関する問い合わせに対して回答を行った。

問い合わせ事例

1) 耳鼻咽喉科・眼科で臨床検査技師が行える検査について

2) 酸素ラインの接続に関して、臨床検査技師が実施することが法的に問題無いか否かについて

(4) 関係団体からの通知、連絡等について案内を行った。

(5) 臨床検査技師賠償責任保険の推進

加入者数：平成 25 年度 294 名、平成 24 年度 292 名

【広報】広報事業（他 2）

【事業要旨】当会の活動を県民への広報と機関紙及び会報発行を行い会員相互への情報提供、職業意識の共有化を図るため、各種広報媒体を活用した情報発信と効果的・効率的な啓発活動を展開した。

1. 会報、機関紙の発行

(1) 会報「HYOGO JOURNAL」について

新春特集号

（会員向け事業報告）第 35 巻 第 1 号（通巻 238 号）平成 26 年 2 月 20 日発行

(2) 機関紙「HYOGO ニュース」について

（月間行事予定表を含む）の毎月発行 第 279～290 号

2. ホームページの随時更新掲載（臨床検査情報センター）

(1) 市民公開講座、講演会、学会、研修会などの案内と報告

(2) 医療関連情報の提示、施設および賛助会員紹介など

(3) 精度管理事業の公開（案内、報告など）

(4) 関連団体の学会、研修会などの案内

3. 取材活動

(1) 子宮頸がん検診促進キャンペーン

街頭パンフレット配布およびクラシックコンサート&トークショー

(2) 世界遺産（文化遺産）の登録された富士山に登頂した会員の取材

(3) 乳がん検診促進キャンペーン市民公開講座

(4) ひょうご健康福祉まつり～ふれあいフェスティバル～の取材

(5) 女子高生を対象とした HIV・STI 予防啓発キャンペーン

商業施設でのパネル展示および資料配布

学校での講演活動

【第 2 号議案】

平成 25 年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 決算報告

《報告書類》貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記、財産目録、収支計算書、収支予算事業別区分経理内訳表（G 表）、収支計算書に対する注記

【第 3 号議案】

平成 25 年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 監査報告

【第 4 号議案】

平成 26・27 年度 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 理事及び監事の選任

正味財産増減計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
【増加原因の部】			
会 費 収 入	(13,590,000)	(13,740,000)	(△ 150,000)
正会員会費収入	10,440,000	10,490,000	△ 50,000
賛助会員会費収	3,150,000	3,250,000	△ 100,000
事 業 収 入	(6,488,900)	(8,392,950)	(△ 1,904,050)
衛生思想向上	0	150,000	△ 150,000
精 度 管 理	3,429,000	3,024,000	405,000
学 術	1,826,000	2,210,500	△ 384,500
会員資質向上	538,900	543,450	△ 4,550
記念事業	0	1,280,000	△ 1,280,000
広 報	695,000	1,185,000	△ 490,000
受 託 収 入	(1,368,530)	(1,351,005)	(17,525)
日臨技受託収入	542,450	400,000	142,450
精度管理受託収入	826,080	951,005	△ 124,925
助 成 金 収 入	(1,045,000)	(1,000,000)	(45,000)
日臨技助成金	1,045,000	1,000,000	45,000
寄 附 金 収 入	(100,000)	(158,000)	(△ 58,000)
雑 収 入	(29,694)	(132,796)	(△ 103,102)
受 取 利 息	21,294	22,108	△ 814
雑 収 入	8,400	110,688	△ 102,288
研修センター預金増加額	(658)	(0)	(658)
合 計	22,622,782	24,774,751	△ 2,151,969
【減少原因の部】			
公 益 事 業 費	(13,691,310)	(15,110,479)	(△ 1,419,169)
共 益 事 業 費	(6,712,135)	(8,296,160)	(△ 1,584,025)
管 理 費	(2,205,602)	(2,356,285)	(△ 150,683)
研修センター預金支出	(658)	(1,270)	(△ 612)
減 価 償 却 費	(246,391)	(299,090)	(△ 52,699)
固定資産除去額	(31,412)	(0)	(31,412)
合 計	22,887,508	26,063,284	△ 3,175,776
正味財産減少額	264,726	1,288,533	△ 1,023,807
繰越正味財産額	10,577,674	11,864,937	△ 1,287,263
正味財産合計額	10,312,948	10,576,404	△ 263,456

貸 借 対 照 表

(平成26年3月31日現在)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預貯金	9,684,012	9,402,232	281,780
未収金	50,000	0	50,000
前払金	0	0	0
流動資産合計	9,734,012	9,402,232	331,780
2. 固定資産			
什器備品	1,696,211	2,743,245	△ 1,047,034
減価償却累計額	△ 1,549,843	△ 2,319,074	769,231
保証金	2,500,000	2,500,000	0
研修センター維持積立預金	2,529,876	2,529,218	658
功労賞基金預金	5,000,000	5,000,000	0
固定資産合計	10,176,244	10,453,389	△ 277,145
資産合計	19,910,256	19,855,621	54,635
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	9,565,000	9,190,000	375,000
預り金	32,308	87,947	△ 55,639
流動負債	9,597,308	9,277,947	319,361
負債合計	9,597,308	9,277,947	319,361
III 正味財産の部			
正味財産	10,312,948	10,577,674	△ 264,726
(うち当期正味財産増減額)	(264,726)	(989,443)	
負債及び正味財産	19,910,256	19,855,621	54,635

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

定資産……定額法による減価償却を実施しています。

(2) 資産の範囲について

資産の範囲には、現金、預金、未収金、未払金、前受金、前払金及び立替金、預り金を含めます。

なお当期末残高は2.に記載するとおりです。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりです。

科 目	当期末残高	前期末残高
現金・預貯金	9,684,012	9,402,232
未収金	50,000	0
前払金	0	0
合 計 (A)	9,734,012	9,402,232
前 受 金	9,565,000	9,190,000
預 り 金	32,308	87,947
合 計 (B)	9,597,308	9,277,947
次期繰越収支差額(A)-(B)	136,704	124,285

財 産 目 録

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預貯金	(9,684,012)	(9,402,232)	(281,780)
現金 現金手許有高	722,537	700,464	22,073
普通預金*1	6,908,563	6,801,276	107,287
振替貯金 01180-5-5170	2,052,912	1,900,492	152,420
未収金	(50,000)	(0)	(50,000)
前払金	(0)	(0)	(0)
流動資産合計	9,734,012	9,402,232	331,780
2. 固定資産			
什器備品(別紙明細)	(1,696,211)	(2,743,245)	(△ 1,047,034)
減価償却累計額	(△ 1,549,843)	(△ 2,319,074)	(769,231)
保証金	(2,500,000)	(2,500,000)	(0)
功労賞基金預金	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
研修センター維持積立預金	(2,529,876)	(2,529,218)	(658)
固定資産合計	10,176,244	10,453,389	△ 277,145
資産合計	19,910,256	19,855,621	54,635
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	(9,565,000)	(9,190,000)	(375,000)
預り金	(32,308)	(87,947)	(△ 55,639)
<small>(日臨技会費入会金、近臨技会費等)</small>			
流動負債合計	9,597,308	9,277,947	319,361
負債合計	9,597,308	9,277,947	319,361
正味財産	10,312,948	10,577,674	△ 264,726

*1 普通預金 三井住友銀行 三宮支店 6,883,820円
 普通預金 ゆうちょ銀行 神戸商工貿易ビル支店 24,743円

備 品 目 録

(平成26年4月17日現在)

品 名	購入年月	耐用年数	取得価格	減価償却 累計額	当期末残高
電 話 機	H, 18, 03	6年	315,000	302,400	12,600
精度管理事業支援システム	H, 21, 02	5年	987,000	986,999	1
会 員 管 理 シ ス テ ム	H, 22, 12	5年	258,450	172,200	86,250
ノ ー ト パ ソ コ ン	H, 23, 01	5年	135,761	88,244	47,517
合 計			1,696,211	1,549,843	146,368

【別表G】収支予算の事業別区分経理の内訳表

平成26年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計										法人合計	内部取引控除	合計	
	公1					小計								
	公1	公2	公3	共通	小計	他1	他2	共通	小計					
I 一般正味財産増減の部														350,500
1. 経常増減の部														
(1) 経常収益														
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取利息														
基本財産受取配当金														
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息														
受取会費	3,385,050	332,000	2,306,800	0	6,023,850	2,184,250	2,811,450	0	4,995,700	2,570,450	0	0	0	13,590,000
会員受取会費	1,804,550	0	1,069,300	0	2,873,850	2,184,250	2,811,450	0	4,995,700	2,570,450	0	0	0	10,440,000
賛助会員受取会費	1,580,500	332,000	1,237,500	0	3,150,000	0	0	0	0	0	0	0	0	3,150,000
事業収益	0	3,429,000	1,826,000	0	5,255,000	538,900	695,000	0	1,233,900	0	0	0	0	6,488,900
参加費収益	0	3,429,000	1,826,000	0	5,255,000	538,900	0	0	538,900	0	0	0	0	5,793,900
広告収益	0	0	0	0	0	0	695,000	0	695,000	0	0	0	0	695,000
研修センター使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受託収益	500,000	764,080	0	0	1,264,080	0	0	0	0	104,450	0	0	0	1,368,530
日臨技委託金	500,000	40,000	0	0	540,000	0	0	0	0	42,450	0	0	0	582,450
兵庫県医師会	0	724,080	0	0	724,080	0	0	0	0	62,000	0	0	0	786,080
助成金収益	0	0	1,045,000	0	1,045,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,045,000
日臨技助成金	0	0	1,045,000	0	1,045,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,045,000
受取寄付金	100,000	0	0	0	100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000
受取寄付金	100,000	0	0	0	100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29,694	0	0	0	29,694
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21,294	0	0	0	21,294
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,400	0	0	0	8,400
経常収益計	3,985,050	4,525,080	5,177,800	0	13,687,930	2,723,150	3,506,450	0	6,229,600	2,704,594	0	0	0	22,622,124

【別表G】収支予算の事業別区分経理の内訳表

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計										法人会計	内部取引控除	合計	
	公1	公2	公3	共通	小計	他1	他2	共通	小計					
(2)経常費用														
専業費	3,986,073	4,525,507	5,179,730	0	13,691,310	2,939,136	3,772,999	0	6,712,135	0	0	0	20,403,445	
給料手当	478,127	358,597	358,597	0	1,195,321	324,051	273,611	0	577,662				1,792,983	
臨時雇賃金	881,199	598,681	452,620	0	1,932,500	284,945	203,678	0	488,623				2,421,123	
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
福利厚生費	166,575	96,421	175,338	0	438,334	146,840	72,330	0	219,170				657,504	
会議費	79,485	29,000	451,586	0	560,071	510,937	92,070	0	603,007				1,163,078	
旅費交通費	441,266	113,100	825,760	0	1,380,126	258,720	59,430	0	318,150				1,698,276	
通信運搬費	5,490	213,052	10,055	0	228,597	60,506	982,279	0	1,042,785				1,271,382	
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
消耗什器備品費	0	0	45,350	0	45,350	0	126,000	0	126,000				171,350	
消耗品費	206,238	2,232,163	921,497	0	3,359,898	179,586	42,165	0	221,751				3,581,649	
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
印刷製本費	117,433	434,070	8,400	0	559,903	39,375	1,217,160	0	1,256,535				1,816,438	
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
光熱水料費	44,879	74,832	129,609	0	249,320	52,478	41,243	0	93,721				343,041	
調査費	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
賃借料	931,842	247,680	1,555,904	0	2,735,426	799,598	663,033	0	1,462,631				4,198,057	
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
雑謝金	325,829	33,411	245,014	0	604,254	0	0	0	0				604,254	
贈金費	68,000	0	0	0	68,000	25,000	0	0	25,000				93,000	
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
表彰制度運営費	0	0	0	0	0	150,000	0	0	150,000				150,000	
負担金	40,000	0	0	0	40,000	0	0	0	0				40,000	
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
有価証券運用損	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
広報費	199,710	0	0	0	199,710	0	0	0	0				199,710	
保守料	0	94,500	0	0	94,500	107,100	0	0	107,100				201,600	
記念事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	

【別表G】収支予算の事業別区分経理の内訳表

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計					小計	共益	他2	他1	小計	内部取引控除	合計
	公1	公2	公3	共益	小計							
管理費											2,205,602	2,205,602
役員報酬											0	0
給料手当											199,007	199,007
臨時雇賃金											150,501	150,501
退職給付費用											0	0
福利厚生費											71,023	71,023
会議費											25,649	25,649
旅費交通費											503,330	503,330
通信運搬費											184,971	184,971
家賃償却費											0	0
消耗什器備品費											52,123	52,123
消耗品費											99,982	99,982
修繕費											0	0
印刷製本費											0	0
燃料費											0	0
光熱水料費											155,603	155,603
賃借料											358,247	358,247
保険料											0	0
贈附金											22,274	22,274
租税公課											2,150	2,150
謝金費											0	0
雑費											101,500	101,500
図書費											7,875	7,875
支払負担金											0	0
支払寄付金											0	0
支払利息											0	0
委託費											252,000	252,000
有価証券運用損											0	0
広納費											0	0
保守料											18,900	18,900
雑費											467	467
経常費用計	3,986,073	4,525,507	5,179,730	0	13,691,310	2,939,136	3,772,999	0	6,712,135	2,205,602	0	22,609,047

【別表G】収支予算の事業別区分経理の内訳表

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計										法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	他1	他2	共通	小計				
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,023	△ 427	△ 1,930	0	△ 3,380	△ 215,996	△ 266,549	0	△ 482,535	498,992	0	13,077	
基本財産評価損益等					0				0			0	
特定資産評価損益等					0				0			0	
投資有価証券評価損益等					0				0			0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	△ 1,023	△ 427	△ 1,930	0	△ 3,380	△ 215,998	△ 266,549	0	△ 482,535	498,992	0	13,077	
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
中科目別記載					0				0			0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用													
中科目別記載													
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額													
他会計振替額					0				0			0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,023	△ 427	△ 1,930	0	△ 3,380	△ 215,996	△ 266,549	0	△ 482,535	498,992	0	13,077	

監査報告書

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
会 長 富永 博夫 殿

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 定款第 23 条 1 項の規定に基づき、
公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会平成 25 事業年度（平成 25 年 4 月 1 日か
ら平成 26 年 3 月 31 日迄）の業務及び会計について監査を実施しました。

1. 監査方法の概要

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会の関係者からの報告並びに説明を
受け、事業報告、事業報告の付属明細書類、貸借対照表、正味財産増減計
算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の付属明細書類、財産目録等の
監査を実施しました。

2. 監査の結果

1) 業務監査の結果



公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会の業務については、法令及び会の事
業計画等に基づき適正に運営されており、事業報告書は会の業務運営の状
況を正しく示していると認めます。

2) 会計監査の結果

財務諸表及び決算報告書は、必要な事項を正しく示していると認めます。

平成 26 年 4 月 22 日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

監事 向井正彦 
監事 近藤恭弘 

第4号議案 平成26・27年度役員候補者及び監事の選任の件
役員・候補者候補者一覧表

	氏名	地区	施設名
役員	中町 祐司		神戸大学医学部附属病院
役員	松田 武史	神戸	(医・社) 神鋼会 神鋼病院 健診センター
役員	竹川 啓史	神戸	神戸市立医療センター 中央市民病院
役員	坂本 秀生	神戸	神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科
役員	澁谷 雪子	神戸	神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科
役員	佐藤 伊都子	神戸	神戸大学医学部附属病院
役員	真田 浩一	阪神	県立西宮病院
役員	藤井 誠治	阪神	兵庫医科大学病院
役員	鳥居 良貴	阪神	兵庫医科大学病院
役員	渡辺 浩志	東播	市立加西病院
役員	山中 陽子	東播	高砂市民病院
役員	小西 和吾	東播	北播磨総合医療センター
役員	中島 正之	丹但	公立八鹿病院
役員	藤原 美樹	西播	(株) 兵庫県臨床検査研究所
役員	衣笠 愛二	西播	姫路市医師会
役員	浜上 明久	会長推薦	自宅
役員	綿貫 裕	会長推薦	姫路赤十字病院
役員	井垣 歩	会長推薦	兵庫医科大学病院
役員	池本 純子	会長推薦	兵庫医科大学病院
役員	内川 昭文	会長推薦	姫路市医師会
監事	向井 正彦		神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科
監事	近藤 恭弘		あさぎり病院

※ 監事は4年任期で残り1期(2年間)とし、留任とする。